

alic セミナーで家畜改良センター職員が講演します

この度、独立行政法人農畜産業振興機構で令和5年6月20日（火）に開催されるセミナー「地域や実需者に愛される持続可能性に配慮した国産鶏普及の取組」において家畜改良センター職員（独立行政法人家畜改良センター岡崎牧場 次長 米本正弘、独立行政法人家畜改良センター兵庫牧場 業務課長 山本力也）が講演いたします。

近年、畜産の生産現場においても持続可能性に配慮することに関心が高まっているところです。

持続可能性に配慮した生産を進めるに当たっては、動物用医薬品や飼料添加物として利用されている抗生物質などの抗菌性物質使用の低減が求められており、その実践も行われています。

また、持続可能性に配慮した鶏卵や鶏肉の生産に当たっては、現状のように外国で育種・改良された鶏種の利用だけではなく、国産鶏種を活用していくことや地域や実需者と連携した取組が重要です。

今回、alic セミナーにおいてこれらの取組を実践している家畜改良センター職員を講師とする講習会が開催されますので、ご案内申し上げます。

申し込み締切令和5年6月16日（金）

<https://www.alic.go.jp/consumer/foods/event.html>

（alic 様のご案内サイトでフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください）

- 1 日時：令和5年6月20日（火） 14：00～15：30
- 2 場所：独立行政法人農畜産業振興機構 北館6階大会議室 東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル
- 3 定員30名（無料）

お問い合わせ先：

〒961-8061 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1
独立行政法人家畜改良センター 企画調整部 企画調整課

担当者：牧野

TEL:0248-25-6162

FAX:0248-25-3990

URL:<http://www.nlbc.go.jp/>